

令和 6 年度 観光施策の取り組み状況

令和 7 年（2025年） 3 月26日
文化スポーツ観光部観光課

01 鈴木敏夫とジブリ展

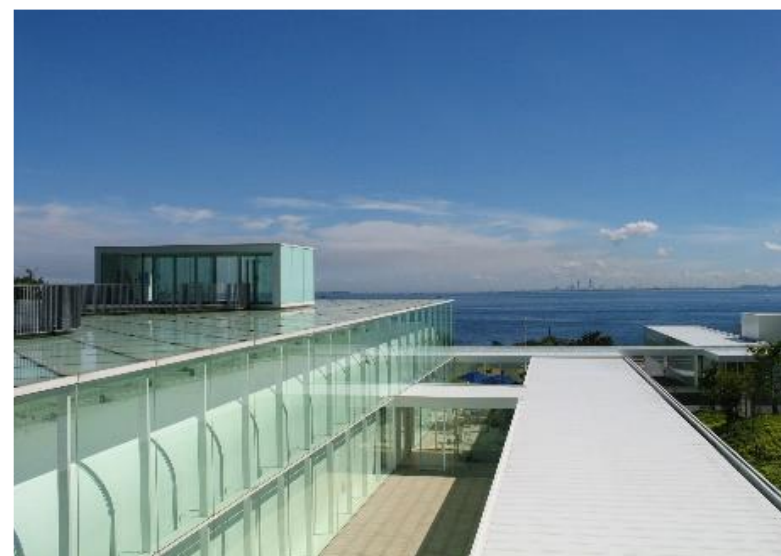
| 新規 |

事業情報

実施時期	令和6年3月20日～6月18日
参加人数	172,658人（企画展過去最多）
経済波及効果	1,403,134千円
実施団体	「鈴木敏夫とジブリ展」神奈川展 開催委員会

事業概要

- スタジオジブリ・プロデューサーの鈴木敏夫が出会った映画作品や書籍を通して見える時代背景に注目した展覧会。
- いずれも要事前予約。一般2,000円（谷内六郎館を含む）
中学生以下・市内在住・在学の高校生と指定の手帳を持つ人と付添者1人は無料。
- 開催委員会の構成員：（株）トライアングル、横須賀市、ローソンエンタテインメント、神奈川県、横須賀市観光協会、JTB横須賀支店



02 ルートミュージアムの周遊促進

｜ 拡充 ｜

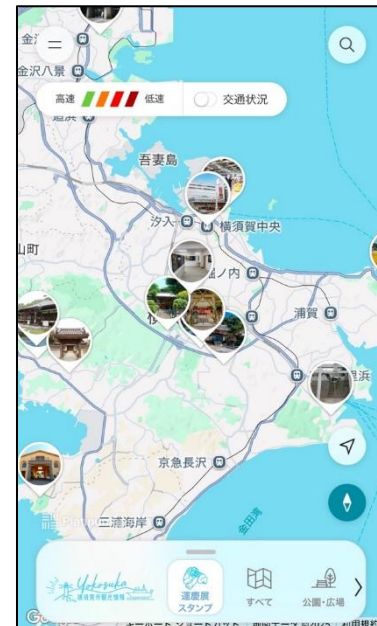
事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- 今年度から導入した「デジタルマップ」を活用、横須賀美術館で開催された運慶展と連携したデジタルスタンプラリーを実施。
- 夏休みの宿題としてサテライト紹介のポスターを募集する「小中学校ポスターコンクール」を開催。（新規）
- 「東京カメラ部」とコラボ、サテライトをテーマとしたフォトコンテストを開催。（隔年実施）
- サテライトをつなぐ二次交通の整備のための事業に対し奨励金を交付。今年度から、レンタカーと市内観光名所の割引券等のパック商品、イベントと連携した海上交通などを開始。

デジタルスタンプラリー



二次交通奨励金実施事業



03 ティボディエ邸の活用

事業情報

管理者	・ 横須賀市 ・ よこすかseasideパートナーズ
-----	-------------------------------

事業概要

- よこすか近代遺産ミュージアムとして開館、令和6年度は全シーズンでヴェルニー公園内のイベントと連携、認知度向上と来館契機の創出に取り組んだ。
- 令和6年10月16日に累計来館者数20万人に到達。
- 20万人目の来館者には記念品としてルートミュージアムグッズや横須賀美術館の企画展ペアチケットなどを贈呈。

【沿革】

令和3年（2021年）	5月29日	開館
令和4年（2022年）	12月10日	来館者10万人達成
令和6年（2024年）	5月29日	開館3周年



04 日本遺産

事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- 旧軍港四市は、鎮守府の設置を契機に近代化の道を歩み発展してきた共通するストーリーを持ち、そのストーリーが「日本遺産」として認定、四市連携の観光施策を実施。
- （新規）今年度から、四市を楽しみながら周遊する、周遊促進を目的に「護守印帳」販売を開始。護守印帳に四市の日本遺産で配布する護守印を集めて貼り、四市周遊を楽しむ。
- 「日本遺産MONTH（日本遺産月間）」では、日本遺産の構成文化財である田戸台分庁舎の一般公開、構成文化財を紹介するパネル展をモアーズで開催。



日本遺産パネル展

05 パシフィコ横浜との連携

新規

事業情報

実施時期	通年
実施団体	横須賀集客促進・魅力発信 実行委員会

事業概要

- パシフィコ横浜発→横須賀のツアー催行（5月17日）

コース：浄楽寺 → 佐島マリーナ → 軍港クルーズ →
オクトーバーフェスト

- 観光庁 補助事業（調査事業）

「海外からのミーティング・インセンティブ旅行誘致
に向けた地域連携支援事業」受託（8月）

- ・ 事業名：高付加価値コンテンツの造成・磨き上げに
よるMI誘致促進事業（採択金額:14,900,000円）
- ・ 事前視察：9月30日
- ・ テストツアー：11月28日、12月2日

- 5月17日ツアーチラシ



（参加者）

- ・ 一般 日本人 2組4人
- ・ ICRA参加者 1人
- ・ メディア 1人
- ・ 代理店 2人
- ・ パシフィコ 5人
- ・ 国際交流課 1人
- ・ 横須賀市 3人

- 観光庁 補助事業 ツアー造成



06 メタバース

事業情報

実施時期	通年
利用者数	180,000人
実施団体	横須賀市、横須賀集客促進・魅力発信実行委員会

事業概要

- メタバースを活用した都市魅力の発信、観光PRのためのプロジェクト「メタバースヨコスカ」を令和5年10月から開始。横須賀市の名所を再現したワールド制作、スカジャン等の3Dアイテムの無償配布、VR分野進出企業とのコラボ、関連イベントへの出展等の方法で横須賀をPR。
- その取り組みが、VR・XR作品やサービスを評価するアワードイベント「XR CREATIVE AWARD 2024」で審査員特別賞を受賞。



審査員特別賞



メタバースヨコスカ

07 PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA 2024

事業情報

実施時期	令和 6 年10月26日
来場者数	延べ6,800人
経済波及効果	25,565千円
実施団体	主催：東京都体操協会 主管：東京都体操協会パルクール委員会 後援：横須賀市



事業概要

- 全国屈指のパルクールアスリートを招待、全国の頂点を決める日本一決定戦。令和5年度から横須賀市で開催。
- 令和6年度は、「スピードラン」「フリースタイル」「チェイスタグ」の3種目を”世界初”同時開催。
- 大会SNSのフォロワーにポートマーケットと記念艦「三笠」を割引券配布、ポートマーケットでのデモンストレーションやライブ中継など、近隣施設との連携を実施。



08 マイナビJapanCup Yokosuka

事業情報

実施時期	令和 6 年 9 月 26 日～29 日
来場者数	延べ9,100人
経済波及効果	47,841千円
実施団体	主催：（一社）全日本フリースタイル BMX連盟 共催：横須賀市



事業概要

- BMX フリースタイルの国内公式戦。ワールドポイントが獲得できる”国際大会”に指定され、外国人選手も出場。
- 令和 4 年度から横須賀市で開催し、今年で 3 回目。
- 「BMX フリースタイル・パーク」と「BMX フラットランド」の 2 種目を同時開催。
- 競技のほか、アーバンスポーツ体験会、大会限定グッズ・飲食の販売、市内周遊企画（ガラポン抽選会）などを実施。



ANAウインドサーフィンワールドカップ 横須賀・三浦大会

事業情報

実施時期	令和6年11月8日～12日
観覧者数	142,000人 (会場33,000人・オンライン視聴109,000人)
経済波及効果	193,363千円
実施団体	大会実行委員会 (ANA・京急・神奈川県・横須賀市・三浦市)

事業概要

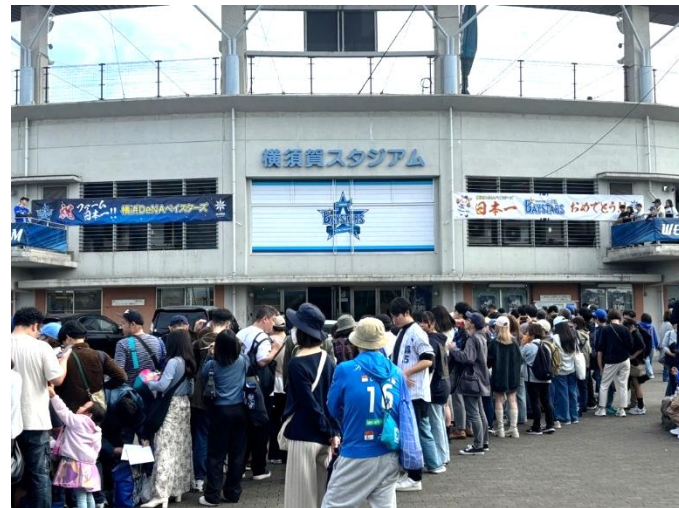
- ウインドサーフィンに適した風が吹く津久井浜海岸をゲレンデに開催した第6回目の大会。
- 世界31か国からトッププロ74人（男子47人・女子27人）がエントリー、男女のレースいずれも4レースを実施。
- 多くの来場者が楽しめるよう、競技以外にセーリング大国フランスのマルシェ、日本全国のご当地商品等を販売する物産展、横須賀・三浦の地場商品の販売やステージイベントなどを実施。



10 横浜DeNAベイスターズ秋季トレーニング

事業情報

実施時期	令和6年11月9日～19日
来場者数	3,506人
経済波及効果	3,043千円
実施団体	・横浜DeNAベイスターズ ・横須賀市



事業概要

- 横須賀スタジアム、DOCK OF BAYSTARS YOKOSUKAで横浜DeNAベイスターズの秋季トレーニングを実施。
- 連携企画として、地域の商店街を巡るシールラリー、選手サイン会、観客席無料開放を実施。



11 よこすかカレーフェスティバル2024

事業情報

実施時期	令和6年5月18日・19日
参加人数	51,000人（前回：47,000人）
経済波及効果	158,391千円
実施団体	・ カレーの街よこすか推進委員会 ・ カレーの街よこすか事業者部会

事業概要

- 会場 三笠公園
- 出店事業者数 99事業者（前回：94事業者）
- 開催内容

カレーの街よこすか事業者部会（市内事業者）の出店、カレーバイキング、カレーパンまつり、カレーの街よこすかスタンプラリー、市外事業者の出店、全国ご当地カレーグランプリ、音楽演奏、ダンスパフォーマンス



12 まちなか活性化事業

事業情報

実施時期	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実施団体	追浜、久里浜、衣笠、浦賀地区の商店街団体

事業概要

- プロスポーツチームとの連携、地域の観光資源、歴史の活用など、各地域の活性化の芽を商業振興につなげるため、商店街等が行う各地域の特色を生かす取り組みを支援。
- プロスポーツチームの活用
 - 追浜：横浜DeNAベイスターズとの連携
 - 久里浜：横浜F・マリノスとの連携
- 地域資源や歴史の活用
 - 衣笠：三浦一族拠点としての歴史の活用
 - 浦賀：浦賀ドックなど地域資源の活用

